



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

2018

第48号

平成30年3月1日発行

協議会だより

発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会/会長：青木 武雄

編集 総務広報部会 広報委員

健康福祉環境部会

ノルディックウォーキング講習会

～秋のろうかく湖畔をウォーキング～

秋の穏やかな日差しに恵まれた10月5日（木）に、地域間交流事業で信州新町地区住民自治協議会と取り組んでいる信州新町地区でノルディックウォーキング®を実施しました。

講師に、信州ノルディックウォーキング協会の清水会長をお招きし、信州新町化石博物館前の広場で、ポールを使ったストレッチ体操で入念に体をほぐした後、清水会長の指導のもと、ポールを使ったウォーキングの実習を受けました。



このあと、コスモスが咲く犀川左岸のろうかく湖畔を穂刈橋で折り返して信州新町支所前まで3.7kmを各自マイペースでウォーキングしました。

なお、現在長野県が「信州ACEプロジェクト」として、健康長寿を目指し、裾花川ウォーキングロード整備事業を実施していますが、完成すると2.3kmのウォーキングロードが整備されます。ここを活用したノルディックウォーキングも今後検討していきます。



健康福祉環境部会

健康講演会

～誰もが安心して暮らせるには？～



高齢ともなれば、病気とは無縁の生活は考えにくいものです。「誰もが安心して暮らせる」には、どのような生活をしたらよいかをテーマに、10月13日（金）に中御所公民館で健康講演会を開催しました。

講師には、長野市権堂町で父親、ご本人、息子の3代にわたり開業している、中沢産婦人科の中沢弘行院長をお招きしました。中沢院長は昭和3年生まれの88歳で、今でも現役の医師として活躍されています。

産婦人科医師は、患者の症状に応じていつでも処置しなければならない激務なので、肉体的には大変な負担がかかる職業ですが、風邪も引かず血圧も正常で、いかに体調をコントロールしているかについて、ご自身の体調管理を中心にお話いただきました。

先生が健康でいられるのは、何でもよく食べるからだそうです。多くの人は食べ物に好き嫌いがあります。調理の仕方であって工夫すれば何でも食べられるようになります。何でも食べられるというのはぜひたくな暮らしです。

食べる場合はたんぱく質の食品を食べましょう。肉はたんぱく質の固まりと考えますが、炭水化物、脂肪、ビタミンも全部含まれています。栄養学で一日にどのくらい栄養素を食べるか示されていますが、これは一日の摂取量で、毎回摂取する量ではありません。今日一日食べたものを考えて、足りないと思ったものがあったら、後でちょっと補えば良いのです。人間のからだは精密機械で、バランスを取ることができるようにできています。

食べたらずくことが大切です。自分本来の仕事に一生懸命働いてからだを動かすことが、一番の健康法だそうです。



裾花川河川敷清美事業 ～河川敷がきれいになりました～

周りの木々が色づき始めた11月5日（日）、午前8時から今年2回目となる秋の裾花川河川敷清美を行いました。

前日の雨降りから一変し快晴に恵まれましたが、気温は6度と11月下旬並みの肌寒い天候でした。地域住民と甲信マツダ様、八十二銀行様の応援を得て、総勢約100名が3班に分かれて、雑木の伐採や前回春の作業から勢いよく伸びきった雑草を刈り取りました。

作業は、草刈機で雑草を刈り取る人や法面の雑草を手が届く範囲で刈り取る人と、刈り取った雑草を熊手でかき集めて袋に詰める人、それぞれが手際よく清美作業をしました。

長野県が取り組んでいる、健康長寿のための「信州ACEプロジェクト」の一環として、裾花川ウォーキングロードは、上流部分で工事が進められていますが、ゴムチップが敷かれたウォーキングロード脇にも雑草が繁茂しており、今回はこの部分も入念に刈り取りました。

このきれいに清美された河川敷のうち2か所で、年明け恒例の小正月どんど焼きが行われます。



第五地区からのお知らせ

表参道中央通りの一元管理について

県都長野市の表参道中央通りは、長野駅前から新田町交差点南側までが県道、新田町交差点北側から善光寺交差点までが市道と、道路管理が分かれています。

市道部分の新田町交差点北側・善光寺交差点間は、平成23年から表参道に相応しい石畳化などでイメージアップを図り、平成27年に整備が完了しました。

かねてから、長野駅から新田町までは長野市にとっての顔であり、市が責任をもって管理してほしいと、関係区長・各商店振興組合理事長などが、長野建設事務所ならびに市に要望してきました。

この結果、中央通り新田町交差点南側の県道が平成30年4月に市道に移管される予定となりました。

これにより、善光寺表参道としての一体的な利用が可能となり、占用等の申請窓口の一本化、中央通り全体での統一的なイベントの開催、表参道に相応しい柔軟な道路整備が期待できます。



善光寺表参道としての魅力向上と機能の充実を図り、訪れるお客様誰もが歩いて楽しんでいただける通りの実現を目指し、今後整備方針などについて関係地区及び商店会を中心として、定期的に検討会が開かれる予定です。

各町からのお知らせ

中御所 より

子どもみこし ～みんな元気よく参加しました～

長野びんずるが行われた8月5日（土）の午後1時から、子どもみこしが行われました。



朝から青空で真夏日の中、みこしに参加する子ども約50人と付き添いの親御さんや役員など関係者約60人が参加して、中央通りTOiGO前に集合し出発まで日陰を探して待機していました。

今年の参加連は、中御所、上松、田町、湯谷、居町の5町で、参加中最大の中御所連を先頭に、住自協役員の先導に従い、善光寺に向けてみんな元気よく進んでいきました。



善光寺山門前で、善光寺住職、役員関係者が居並び前で奉納して答礼しました。

当日は、長野びんずるの前哨戦として、かるかや山交差点から新田町交差点間で、第五地区防災士会による「楽しいBOSAI（防災）」の防災訓練が行われており、『ながのご縁 信都・長野市』の文字どおり、表参道が大勢の人で賑わった一日となりました。

中御所・ 岡田町より

柳原神社秋季大祭

中御所と岡田町の氏神様である柳原神社の秋季大祭が9月20日（水）夜から21日（木）にかけて執り行われました。

20日（水）は宵宮で、中御所堀組、九反と岡田町の総代、祭典委員、区長と関係者で執り行われました。各町の家など獅子舞をした4頭が、夜9時30分、地口灯籠に明かりを入れて飾られ、一段と華やかになった神社に宮入しました。社殿では祭典役員が出迎え、4頭でみごとに統一がとれた獅子舞奉納が行われ、観客を魅了しました。

21日（木）は本宮で、齋藤家3名の宮司で一連の儀式が厳かに執り行われました。

儀式の後の齋藤安彦宮司の講話では、「柳原神社はその昔、善光寺七社で笹焼神社と呼ばれていました。大晦日に善光寺では笹の枝ですす払いをしますが、その時にチリとかゴミだけでなく、参拝者が落としていった災難や厄まで、その笹がからめとると言われています。パワースポットのこの神社でその笹を焼いたので、『笹焼明神』と呼ばれました。この『ささやき』が独り歩きして、中には男女のささやきと捉える人もいるそうで、恋人たちの愛の『ささやきの宮』としたらどうでしょう

か。柳原神社と呼ばれるようになったのは、この付近に川が流れており、その土手を守るために柳の木を植えたからです。柳は根が横に張るため土手を守ってくれます。この地域一帯に柳がたくさん植えられていたので、この地籍は柳原と呼ばれました」と、地域の歴史や由来をお話いただきました。

春には五穀豊穡と町内の安全を祈願しました。秋祭りはそれに対して、神様に感謝するお祭りです。神様のおかげに感謝して、お神酒を頂戴して、伝統と由緒ある今年の秋祭りが無事執り行われました。



各町からのお知らせ

北石堂町 より

秋葉神社・玉取稻荷秋祭り

9月に入り各町の神社で秋まつりが行われるシーズンになりました。北石堂町の秋葉神社と刈萱山西光寺境内の玉取稻荷大明神の秋祭りが、9月2日（土）に行われました。

火防之神を祀る秋葉神社には、日が暮れてから大勢が参拝に訪れ、参拝者には御札と富くじ券が配られました。



神社前の山王栗田線の道路は車両通行止めになり、露店が軒を連ね食卓が並べられて、大勢が飲食しながら歓談していました。子どもたちには路上花火大会が催され、それぞれの人たちが祭りを楽しんでいました。



午後8時30分から、富くじの抽選会が行われ、たくさんの景品が用意されて、当選した人は賞品を手に満足気でした。

町なかでは、地口灯籠が飾られ、神楽2頭が各家庭や商店で悪魔祓い、疫病の追い払いを込めて舞われ、お囃子が響き渡って賑やかでした。

そして、正一位玉取稻荷大明神には、家内安全・商売繁盛・縁結の祈願に大勢が参拝に訪れていました。

南石堂町 より

三峯神社秋祭り

南石堂町の三峯神社の秋祭りが、9月9日（土）に執り行われました。これに先立ち、祭典部役員や関係者が、講元の埼玉県秩父市の三峯神社本山に8月27日（日）に代参し、一連の儀式で参拝者に配布する御神札が授与され本番を迎えました。



祭りの当日は、諸災除・火防・盗賊除の守護神の三峯神社に関係者が参列して、齋藤宮司による修祓の儀や玉串奉典、朝日舞（*齋藤宮司子息による舞を奉納）などに続き、町の発展と健康を祈願してお神酒を頂戴し、一連の儀式が厳かに行われました。



夕方からは子ども神輿奉納として、大勢の子どもが参加して、神輿と大太鼓が町内を元気よく練り歩きました。

日が暮れてから大勢が参拝に訪れ、御神札が授与され福くじの景品でお米や日本酒などが当選者に進呈されました。



神社前では、お神酒やおでんで皆さん歓談し、子どもたちには、綿あめ、ポップコーンなどが振る舞われました。

町なかでは神楽や獅子舞が奉納され、神楽のお囃子がお祭り気分を盛り上げていました。

事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp